チェリーだより

第 15 号

11 月発行

筑豊緑地へ行ってきました！

コロナ流行等によりずっと先延ばしになっていた遠足に11月5日に行ってきました！保護者の皆様にはお弁当を準備していただく等、ご協力ありがとうございました。お弁当のフタを開ける瞬間のあの表情は、今まで見た事がない程、とっても素敵でした。きれいな色の落ち葉をみんなで拾って、制作に使いました！光や風を受けて、みんな活き活きとした表情でした！

「見て見て！」「できたよ！」療育のご報告

ほら、上手に座れるよ！！

毎日のリハビリや、運動遊びでしっかり身体を動かしてがんばってきたら、こんなに上手に座位をとれるようになりました!!最近ではお友達と向かい合って視線を合わせる事が出来ています。

車いすの練習をはじめたよ！！

就学に向けて車椅子を使う練習を始めました！初めてとは思えないほど上手に操作しています。トイレに移乗する練習を始めています！

荷物をもって歩けるよ！！

毎日の運動遊びや個別療育で歩行練習をがんばってきました。最近は両手に物を持って歩けるようになっています！

保育所等訪問支援のご紹介

チェリーでは 11 月から保育所等訪問支援を開始しました。
ご利用されている吉岡由加梨さん（いとちゃん・ことちゃんのお母様）にインタビューしました！

■保育所など訪問支援を利用して

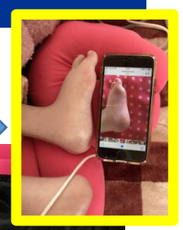
私は二人に集団生活や同年代の子とふれあい社会性を身に着けてもらいたいと思い幼稚園の利用を開始しました。園生活が始まると初めてのことばかりで問題は山積みになりました。そんな中で、「やっぱり二人に幼稚園は無理だったんだ」と考えており、保育所等訪問を利用する事にあまり乗り気ではありませんでした。しかし、利用開始すると関係各所（幼稚園・通所先・訪問リハ・保健師など）が連携していけるようになり、山積みだった問題が一つずつ解決していきました。実際に二人が幼稚園に行っている時間に訪問し、幼稚園の先生方の不安や疑問にもその場で解決してくれて、また私も先生方がどんなことで困っているかがわかり、先生方と話しやすい環境になりました。園行事も二人ができる方法を幼稚園の先生方が保育所等訪問支援員と相談して考えてくださり参加することができました。そして何よりも、二人が毎日楽しく通園できており、とてもうれしく思います！

■同じ悩みを抱えている方へのメッセージ

幼稚園入園は一人で進め、環境整備・準備はしてきた「つもり」で実際は不十分でした。周りに相談はしましたが一緒に動いたという感じにはなりませんでした。入園後しばらく経ってからの保育所等訪問利用になりましたが、子どもの日常を知り関わってくれている専門職の方が協力してくれるのはとても安心します。一人で・家族だけで抱え込まずに済むよう、保育所等訪問支援の活用をお勧めします。

居宅訪問型児童発達支援

足裏からの感覚を沢山感じたりしているうちに…なんと土ふまずを発見！
あかりちゃん！すごい！！



６歳！！　おめでとうございます☆

保護者の皆様の多大なるご協力のもと、この１年間、子どもたちの成長を見守ることができました。ありがとうございます。来年も更にいろんな体験を積んで子どもたちがきらきら輝く姿を保護者の皆様と喜び合いたいと思います。良いお年をお迎えください。

～スタッフ一同～